

2023年度 事業報告書

2023年4月1日～2024年3月31日

法人の名称 特定非営利活動法人 アクションおっぱま

1 事業活動方針

当年度は、市民、大学、企業、行政ならびに追浜観光協会、(協)追浜商盛会等各地域団体との連携により地域まちづくりの課題解決と人材育成に重点を置き取り組んでゆく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 誰でもが地域に住み続けるための条件整備に関する事業

ア 地域まちづくりに関する相談・支援事業

- ・内 容 これまでの当法人の活動の実績をもとに、おっぱまのまちづくりに関する相談等に対応し、可能な範囲での支援、協力を行う。新型コロナウイルス感染もおさまってきたので、「若布収穫祭」等のイベントを地元との連携のもとに行った。
- ・日 時 2023年4月～2024年3月
- ・場 所 深浦漁港等
- ・従事者人員 当法人役員等 10名
- ・受益対象者 追浜地域住民、近隣地域住民
- ・支 出 額 0円

イ NPO法人アクションおっぱまの会報「あんず通信」の編集・発行

- ・内 容 追浜の地域活性化につながる編集企画を検討し、多方面への配布を実施した。発行回数等は年2回(2023年4月、11月)、4ページ(A4版)、発行部数200部であった。
- ・日 時 2023年4月～2024年3月
- ・場 所 当法人事務所
- ・従事者人員 当法人役員4名
- ・受益対象者 追浜地域住民、隣接地域住民等
- ・支 出 額 66,000円

② 地域資源の保存・活用に関する事業

ア 第三海堡遺構の見学・ガイドツアー事業

- ・内 容 第三海堡遺構の見学については、毎月第一日曜日を予約無しでの一般公開日とし、別途団体の予約を受け付けた。またワイiフェスタおっぱまアイクルフェアといった地域イベントでの公開も行った。見学の実績は、一般公開日 367人、団体 59人(3団体)、イベント時は2回とも見学者多数で、具体的な人数確認は不可能だった。
いずれの場合も「貝山地下壕ガイドグループ」や「おっぱまはっけん倶楽部」の協力の下に実施した。今年度よりガイド担当者には、必要経費の一部として1回300円を支払った
また、将来継続して第三海堡遺構のガイド活動が行われるような体制づくりを、追浜観光協会、(協)追浜商盛会等の地域団体と協調して進める第一歩として「第26回戦争遺跡保存全国シンポジウム横須賀おっぱま大会」の開催に関わった(実施は、各団体関係者から成る実行委員会による)。

- ・日 時 2023年4月～2024年3月
- ・場 所 夏島都市緑地
- ・従事者人員 当法人役員、会員等 延約150人(おっぱまはっけん倶楽部、貝山地下壕ガイドグループの協力による)
- ・受益対象者 追浜在住、近隣住民その他見学を希望する一般市民
- ・支 出 額 19,000 円

イ 貝山地下壕一般公開に関する事業

- ・内 容 ホームページから一般の見学者を募集する企画ツアー（2ヶ月に1回開催、定員16名）と、モニターツアーとしての団体申込を受け付けた。
見学の実績は、企画ツアー84人、団体 11人（台湾連江県視察団）である。今年度よりガイド担当者には、必要経費の一部として1回300円を支払う。また将来継続して貝山地下壕のガイド活動が行われるような体制づくりを進めることについては上記②アと同様である。
- ・日 時 2023年4月～2024年3月
- ・場 所 貝山地下壕等
- ・従事者人員 当法人役員、会員（貝山地下壕ガイドグループ） 延約55人
- ・受益対象者 貝山地下壕見学者
- ・支 出 額 14,900 円

ウ 追浜の自然や歴史遺産をいかすフィールドミュージアム構想検討事業

- ・内 容 フィールドミュージアム構想の第一歩となる「おっぱままるごと博物館」（追浜の知られざる7つの魅力ポイント）を、追浜地域運営協議会の事業としてデジタル化データとして活用できる形にすることを目指したが、事業化にはサイトの構成に困難があり、改めてデジタル化には行政ではなく追浜観光協会等地元民間団体との連携を模索することとなった。
- ・日 時 2023年4月～2024年3月
- ・場 所 当法人事務所等
- ・従事者人員 当法人役員 4名
- ・受益対象者 追浜地域住民及び近隣住民
- ・支 出 額 0 円

エ 各種冊子の販売

- ・内 容 当期は『東京湾第三海堡物語』『追浜トンネル物語』『貝山地下壕 見学のしおり』の販売を行った。本年度は『貝山地下壕見学のしおり』500部増刷を行なった。
- ・日 時 2023年4月～2024年3月
- ・場 所 当法人事務所、第三海堡遺構展示場
- ・従事者人員 当法人役員、会員等
- ・受益対象者 追浜地域住民、第三海堡等地域資源に関心を持つ一般市民
- ・支 出 額 119,350 円

③ まちづくりの人材育成に関する事業

ア 各種団体との交流と人材育成の実施

- ・内 容 追浜地域の各種団体と地域住民あるいは大学とをつなげる活動を行う。追浜地域以外、市域を越えたところでも共通する課題に取り組む団体と連携する。
2023年9月16日～18日に実施された「第26回戦争遺跡保存全国シンポジウム

横須賀おっぱま大会」では、当法人の多くのメンバーが実行委員会に関わるとともに、一般会員、地域住民、学生等が大会ボランティアとして参した。

- ・日 時 2023年4月～2024年3月
- ・場 所 当法人事務所、追浜コミュニティセンター等
- ・従事者人員 当法人役員、会員など延べ100人
- ・受益対象者 横須賀市内外のNPO法人、追浜地域の各種団体
- ・支出見込額 0 円

イ 情報発信手段の維持・充実

- ・内 容 各種団体や地域住民と当法人をつなげ、活動を紹介する方法として、ホームページの維持管理、拡充に努めた。
- ・日 時 2023年4月～2024年3月
- ・場 所 こみゆに亭カフェ、当法人事務所など
- ・従事者人員 当法人役員、会員など3名
- ・受益対象者 追浜地域住民他一般市民
- ・支 出 額 66,000 円

以上